

2009年2月20日

各 位

会 社 名 アルファホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西野 直之
 (JASDAQ コード番号 6633)
 問合せ先 経 理 部 長 星川 嘉章
 (TEL 03-5793-8800)

特別損失の発生および 2008年12月期通期（連結・個別）業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2008年12月期（2008年1月1日～2008年12月31日）において特別損失が発生する見通しとなりましたので、その概要をお知らせいたします。また併せて、最近の業績動向を踏まえ、2008年12月期の通期業績予想（連結・個別）について、2008年8月20日付当社「2008年12月期中間期連結業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想との差異に関して、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

当社は、連結子会社であるコンピュータエンジニアリング株式会社について、直近の業績を基に今後の収益を予測した結果、経営統合時に見込まれた将来の事業計画数値の達成は難しいと判断いたしました。これに伴い、同社に対する「のれん」の減損損失6億41百万円を連結決算において特別損失として計上いたします。また、当社個別決算においては、同社株式評価損8億42百万円を特別損失として計上いたします。

2. 2008年12月期通期（2008年1月1日～2008年12月31日）業績予想数値との差異

(1) 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	4,500	234	236	189
今回予想 (B)	4,132	△8	△11	△503
増減額 (B-A)	△367	△242	△247	△692
増減率	△8.2%	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2007年12月期通期)	4,376	△60	△44	△639

(2) 個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	244	122	120	120
今回予想 (B)	240	129	125	△718
増減額 (B-A)	△4	6	4	△838
増減率	△1.7%	5.1%	3.8%	—
(ご参考) 前期実績 (2007年12月期通期)	265	215	181	180

(3) 差異理由

①連結業績

米国の金融危機に端を発した世界的な景気後退の影響を受け、最終製品の減産傾向が強まる中、当社グループの主要顧客である金型メーカーにおきましても設備投資の抑制が著しく、第4四半期の売上高が予想以上に落ち込みました。この結果、売上高は3億67百万円、前回予想を下回る見込みです。営業利益、経常利益につきましては、売上高減少の影響、および「棚卸資産の評価に関する会計基準」を早期適用し、棚卸資産のうち16百万円を売上原価に計上したことなどから、営業利益が2億42百万円、経常利益が2億47百万円、それぞれ予想より下回る見込みです。当期純利益につきましては、前述の「のれん」の減損損失の計上したことなどから、6億92百万円下回る見込みです。

②個別業績

売上高につきましては、ほぼ予想通り推移いたしました。営業利益、経常利益につきましては、J-SOX 関連費用が当初の予想より低くなったこと、人件費を見直したことなどから販管費が抑制され、営業利益が6百万円、経常利益が4百万円、それぞれ上回る見込みです。当期純利益につきましては、前述の子会社株式評価損の計上により、8億38百万円、下回る見込みです。

3. 配当予想について

配当予想につきましては、2008年8月20日の「平成20年12月期 中間決算短信」で公表いたしましたとおり、期末配当として5円の配当を実施する予定です。従いまして、2008年12月期の1株当たりの年間配当金は、中間配当5円と合わせ10円となる見込みです。

以上